

実施日：2024年6月9日（日）

場所：各一時避難場所・ふれあい広場

担当事業部；防災部

防災部長 中坪ありさ

新型コロナ流行による制約や天候不良により、なかなか防災訓練が出来ない状況が続いていましたが、4年ぶりにやっと本来の防災訓練を実施することが出来ました。

6月9日（日）8時50分発災を想定し、1分10分行動後、防災リーダー・各一時避難場所防災隊ご協力のもと、一次訓練の[安否確認]を実施。確認率は90%（タオル掛けあり78%以上、訪問確認12%以上）を超える高い値となりました。

二次訓練には約180名が参加し、ふれあい広場にて、南消防署東林分署と地元消防団の方の指導により、スタンドパイプによる放水訓練（初期消火班）、水消火器による消火訓練を実施。その他にテントの組み立て訓練、車椅子操作体験を実施しました。無線の不調や時間配分等反省事項はあるものの、概ね良い訓練が出来たと思います。

巨大地震（首都直下地震・南海トラフ地震・東南海地震）30年以内発生確率70%以上。今後この地域も大きな災害に襲われる可能性があります。日頃から水や食料の備蓄、家族間の災害対応に対する申し合わせなど防災意識を持って、もしもに備えましょう。



《一時避難所での安否確認報告》



《ふれあい広場での二次訓練開始》



《水消火器による消火訓練》



《テント組立て訓練》



《車椅子操作体験》



《初期消火班による消火訓練》